

バルーンアートコーナー



らくがきコーナー



手遊びコーナー



”家族そろって遊ぼうよ!”

梅雨の晴れ間に恵まれた6月11日(土)「第三回親子の集い」が上野東小学校で開催されました。

東部地区民生委員児童委員協議会主催で10時から11時30分の予定でしたが、9時30分過ぎから沢山の親子連れが参加、3回目とあって、前回から楽しみにしていた方々で、にぎやかにスタートしました。

「赤ちゃんコーナー」では、保健師さんによる相談コーナーが設けられ、赤ちゃんを抱っこしたお母さんが気楽に話し合いをされていました。

「バルーンアートコーナー」は、特に盛大で、プロ顔負けの作品に列ができて、思い思いのリクエストをだして完成したアンパンマン、カタツムリ等、体にとりつけて本当にうれしそうな顔で、会場内を歩っていました。他にも「魚釣りコーナー」「お菓子コーナー」「らくがきコーナー」「ボーリングコーナー」等、毎回主催者側のレベル

第三回親子の集い

地域みんなで子育てを

アップが見られる内容がそろっていました。

今回、初めて参加された方は「ご近所の方に誘われて参加しましたが、楽しいひとときを過ごさせていただきました。」とコメントを寄せていました。

主催者の会長あいさつに『お子様を通じて家族ぐるみの地域でのおつきあいをするきっかけになっていただければと思います。』とあったように、回を重ねる毎に、その趣旨が徹底され、今回特にお父さんも一緒という方が多く見られました。

次回さらなる飛躍ができる様、楽しみに身守りたい内容の中、大成功裏に終えました。

〈取材：内牧 幸子〉

役員構成

役職・役員名(所属団体組織名)

会長	健康の駅長会 前会長	服部 明	理事	自治会長 (城北)	末松津屋子	理事	前市民協 上野協 東部長	平井つゆ子
副会長	自治会長 (上野田端町)	南 徹雄	//	// (緑ヶ丘東町)	白井三十二	//	総務広報 会部長	縄手 稔
//	小中学校長代表	仁保晋作	//	// (緑ヶ丘中町)	上野信行	//	健康福祉 会部長	高島真哉
//	東部老人クラブ 会長	半田政次	//	// (緑ヶ丘西町)	今高一三	//	環境保全 会部長	西口保次
会計	自治会長・老人 クラブ会長OB	佐藤包治	//	// (緑ヶ丘本町)	秋葉茂能	//	教育文化 スポーツ部 会長	半田政次
理事	自治会長 (上野車坂町)	海野由生	//	// (緑ヶ丘南町1)	猪田 勉	//	防災防犯 交通安全 会会長	竹島英喜
//	// (上野農人町)	米岡秀之	//	// (緑ヶ丘南町2)	池澤拓雄	//	人権啓発 会部長	米井俊祐
//	// (上野伊予町)	矢倉保夫	//	// (服部団地)	辻井眞理子	//	産業振興 まちづくり 部会長	池澤拓雄
//	// (上野寺町)	山口義美	//	自治会長OB	杉本秀行	監事	自治会長OB	房川忠郎
//	// (上野玄蕃町)	服部裕次	//	健康の駅長会	湯矢澄子	//	主任児童委員	深尾千恵
//	// (上野赤坂町)	今西政夫	//	自治会長OB	堂山敏夫	参与	前公民館長	田山干城
//	// (北平野)	藤岡繁一	//	民生委員 児童委員	早瀬福子	事務局長	公民館長	小西也人

実行委員会(部会)活動 みなさまもこぞってご参加を!

今年も安心・安全の暮らしのためがんばります。各部会ではあなたのお知恵・お力を待っています。

環境保全部会

矢谷川や市街地はきれいになってきましたが、まだまだなくなる不法投棄やタバコのポイ捨てには呆れています。「ホテルの飛び交う川!」を合言葉に清掃活動していますので、一人でも多くのご参加をお待ちしております。

【平成28年度行事】

- ・クリーンウォーク
- ・環境講座
- ・先進地視察
- ・環境保全部だよりの発行



ぬのぞうりづくり



「みずの町」郡上八幡
環境学習会

教育文化スポーツ部会

当部会ではそれぞれの分野での活動を実施していますが、他の部会と重複しないかと頭を悩ませています。スポーツに関しては他の部会との接点はないことから、特化した活動をして行きたいと考えています。

スタンプラリー&
ネイチャークラフト



ゲートボール大会
(スポーツ大会)



【平成28年度行事】

- ・文化講演会(7月)
- ・スタンプラリー&
ネイチャークラフト(11月3日)
- ・視察研修(12月)
- ・スポーツ大会(日時未定)

人権啓発部会

人権講演会や人権地区懇談会を開催することで、すべての人が人権について正しい理解と認識をもち、互いを認め合い、すべての人の権利を尊重するまちづくりを目指します。

人権落語講演会



高野山
人権研修会



【平成28年度行事】

- ・人権講演会
- ・人権地区懇談会
- ・人権視察研修会
- ・人権落語講演会

健康福祉部会

転倒予防教室や健康測定で健康づくり、健康ウォークを通じて地域の情報交換、おしゃべりと身体を動かすことで「地域の身守り」や「健康長寿」のまちづくりを進めます。

【平成28年度行事】

- ・転倒予防教室（6月26日）
- ・健康測定（9月25日）
- ・健康ウォーク



ノルディックウォーキング



健康測定

防災防犯交通安全部会

第一に思いますのは、災害時における避難の方法、実際どのようなことをすれば良いかということ、皆様で論議して考えていきたいと思っています。これらを実行に移すにはどうしたら良いかを考えていきたいと思っています。

【平成28年度行事】

- ・パトロール・タウンウォッチ
- ・自主防災訓練
- ・防犯講習会
- ・交通安全講習会
- ・先進地視察



合同不審者
対応訓練



自主防災訓練

産業振興まちづくり部会



新鮮市

灯りの芭蕉路



旧市街地の商店街を元気にする伊賀・大和街道「灯りの芭蕉路」の協賛事業や、紀伊長島港直送の魚及び比自岐住民自治協とタイアップして地元産の野菜・果物等を販売する「新鮮市」に取り組みます。

【平成28年度行事】

- ・大和街道「灯りの芭蕉路」
- ・新鮮市
- ・先進地視察

総務広報部会

読まれる広報、愛される広報、待ち望まれる広報を目指して部会員一同がんばります。地域会員の皆様方の情報提供、ご意見を市民センター事務局にご一報よろしくお祈いします。



2015年度

2014年度

*各部会の日程については、回覧等で随時お知らせします。

緑ヶ丘東町の見守りネットワーク 「あんあん倶楽部」誕生

1. 「あんあん倶楽部」設立の趣旨

我が国の人口構成は世界のどこにも解答のない難問に直面しています。これから答えを見つけないてはならないのです。いわゆる2025年問題で団塊の世代が75歳の後期高齢世代に突入します。

行政の手厚い保護も今後限界があります。超高齢化社会に備えて、地域の中で「守りあい」「支えあい」「お互いさま」の精神で自治会会員が「相互に支えあう」「自分も近い将来支えてもらう」を基本理念に「この町に住んでよかった」を実感していただける緑ヶ丘東町としたいと思います。

社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会が高齢化社会に向け各自治会が「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進しています。名称は「身守りネットワーク」です。わが町の愛称名は安心、安全に暮らせるようにと「あんあん倶楽部」と命名しました。

2. 取り組みへのアプローチから実践へ

イ) 具体的な取り組み

具体的にどのような取り組みをしていくのか、最初は手探りスタートになると思いますが、地域の特性がありますので画一的でなく当自治会に合ったスタイルを進めていきたいと思っています。

ロ) 取り組み型

●身守り訪問型

65歳以上で独居世帯に定期訪問（名簿は作成済み）

●居場所強化型

ワンコインカフェ（ハートToハート）、いきいきサロン等の2パターンがありますが、わが町は身守り訪問型から取り組んでまいります。

ハ) 支援者

①本部役員 ②組長

③民生委員 ④ボランティア（対象者の親近者）

被支援者に対して2～3名態勢

二) 支援者の役割

①あいさつ運動

②声かけ運動



身守りネットワークづくりについての打ち合わせ
(組長に高齢者で身守りが必要な方の掌握等を依頼。)

●身守り訪問型取り組み

・定期・随時訪問

ご近所の独居老人世帯への訪問、健康状態や困っていることがないか確認。

・郵便受けのウォッチング

ご近所の独居老人所帯の郵便受けに新聞等が溜まっていないかパトロール。



●居場所強化型取り組み

いきいきサロンを月1回開催して、ニンニン体操、歌、ゲーム、工作等をしてたりしてお互いの健康状態を確かめ合う。



忍者の折り紙

- ③定期・随時訪問
- ④災害時に消防団長へ報告
- ⑤郵便受けのウォッチング 等々

ホ) 支援者間の情報交換

定期的に会合をもち対象者の情報を共有し、異変を感じたら社協、障害者相談支援センターや医療機関等に相談、報告する。

へ) 当該活動に関する取り決め

支援者の任期等々の細部条項は現在未定、追々実績を重ねマニュアル、規約を作成していく。

3.身守りネットワーク「あんあん倶楽部」 発会までの経緯

- 1) 平成27年5月9日
本部役員と民生委員でネットワークの必要性を話し合う。
- 2) 平成27年5月22日
身守りネットワークづくりについて打ち合わせ。
本部役員、組長、民生委員、いきいきサロン代表者、消防団、ハートフルハート（認知症）、ボランティアのメンバーが社会福祉協議会の地域福祉部副部長より説明を受け、その後質問会がありました。組長に高齢者で身守りの必要な方の掌握を依頼。
- 3) 平成27年8月1日
身守り台帳作成。
対象者一人に2～3名の身守り担当者。

- 4) 平成27年9月
組長会で協力を得る。
- 5) 本部役員、民生委員で検討
ネーミング決定「あんあん倶楽部」。
担当者が喜んで持続できるように、**出来ることから始めよう**と確認し合いました。「地域の人々と共に、地域の人々のために」との精神で行動してまいります。
- 6) 平成28年1月6日
社会福祉協議会地域福祉部副部長に御出席を頂き「身守りネットワーク」の発会式を行いました。参加者は身守り担当者。

具体的な活動方法としましては、声掛け、定期・随時訪問、郵便受けウォッチング等々です。月末に担当者と情報交換します。

支援者以外の皆様もご近所の独居世帯で「新聞、牛乳瓶が溜まっている、何か普通ではない」と感じたら会長、組長、民生委員に連絡し、町民の皆様で高齢化社会を支えていきましょう。

「あんあん倶楽部」の取り組みは入口に差し掛かったところですが、手探りですが一步一步実績を重ねていく所存です。

(寄稿：緑ヶ丘東町自治会長 白井 三十二、
取材：鷹森 由紀子)

消防団 活動だより

平成28年4月～7月

私たちは、東部地域の火災や災害から身を守り、安心して暮らしていただけるように、日々活動をしています。今回は消防設備の点検と夜警の活動を紹介します。

夜警は上野中分団第一部は毎月1日、上野中分団第三部は毎月15日に実施しています。

「大切な人、大切な自分の町を守るのはあなたです。」一緒に楽しく、地域防災のために取り組んで頂ける方を心よりお待ちしております。



▲放水訓練(5/22) 下友生新池



▲新池周辺の清掃(5/22) 下友生



◀▲夜警(7/1)
照明器具、カッター、チェーンソー等の点検(5/22) 下友生▶

東部公民館 ☎0595-24-3999 (寄稿: 上野中分団第三部部長 本村 聖治・上野中分団第一部団員 西川 雅也)

ホットコーナー

“小さなスイカができたよ”



編集後記

今月5日からリオ・オリンピックが始まる。今回が31回目の夏季オリンピックだが、ブラジル国内、南米大陸では初めての開催、南半球ではオーストラリアのメルボルン、シドニーに次いで3回目となる。

世界206か国が参加し、28競技、306種目で世界最高レベルの熱戦が17日間にわたって繰り広げられる。

リオデジャネイロとの時差は12時間、日本選手が出

場する競技・種目のテレビ中継に国民の多くが深夜まで熱中すると思うが、代表選手の活躍を大いに期待したい。

4年後の2020年東京オリンピックは、日本中がオリンピック一色の盛り上がりを見せるのは確実だ。地域においても、スポーツや文化は、災害等で問われるコミュニティの一体性の醸成に欠かすことのできないものではないかと改めて思った。(山下 章光)